

番号	観 点		チェックリスト		授 業 参 観 で の 気 づ き	
			子供の姿	✓	良かった点	改善が必要な点
1	日常	学級づくり	互いに失敗や間違いを認めたり、考えの違いを大切にしたりしている。		☐ 支持的風土の醸成（一人一人の良い点や可能性を認め、ほめ、励ます など）	
2		単元ゴールの姿	単元終了時の姿を共有している。		☐ 単元のデザイン（どんなことが分かり、できるようになったらいいのか、実生活や次の学びにどう生かすのかを具体的にイメージした指導 など）	
3		全体	「わくわく」等、知的好奇心や興味・関心を高めて学習に取り組んでいる。		☐ 単元を通じた学習課題の設定（ゴールの姿を実現させるための学習課題や学習活動 など）	
4	単元や一単位時間	導入	「なぜ」「おそらく」等、疑問を持ったり予想したりして学習に取り組んでいる。		☐ 問いを引き出す工夫（言葉かけ、教材提示、学習課題など）	
5		展開	「やってみよう」「なるほど」「きっと」等、挑戦したり納得したりして学習に取り組んでいる。		☐ 積極的なコーディネート（考える場面と対話・協働場面における組み立てや働きかけなど）	
6		終末	「分かった」「できた」「もっとやってみよう」等、実感や達成感を得たり更なる意欲を高めたりにして学習に取り組んでいる。		☐ 学習内容のまとめと学習状況の振り返り（「めあて」や「学習評価」との整合性や「振り返るポイント」 など）	
7		個に応じた指導	自分の習熟度に合った課題などに取り組んでいる。		☐ 児童生徒の実態を踏まえた個に応じた指導（補充的な学習や発展的な学習など）	
※		I C T の活用	I C T の活用により、学ぶ意欲が高まったり、学習の理解を深めたりしている。		☐ 効果的な場面で目的に応じた I C T の活用（学習活動での活用、提示資料として活用）	
※		板書の工夫	板書を基に学習の流れを振り返っている。		☐ 学習過程が分かるように整理された板書の工夫（構造的な板書など）	
				＜メモ＞		
()月()日()曜日()校時 ()年()組 教科等名() 授業者〔 〕				記入者：〔 〕		